

はまなす通信

Rosa rugosa Mail

勤医協福祉会

〒003-0804 札幌市白石区

菊水4条1丁目8番6号

TEL011-811-8002

2024年春夏号(通算第15号)

発行責任者 松本 宜子

社会福祉法人



勤医協福祉会だより

2024 春夏号



介護保険改善を求める国会請願署名提出行動に職員が参加しました。

6月3日、衆議院第2議員会館・多目的会議室にて、他団体主催による「介護保険制度改善と介護従事者の処遇改善を求める国会内集会」が行われ、勤医協西ヘルパーセンターの職員が参加しました。集会には会場とオンラインを合わせて100名以上の参加となり、介護請願署名は、他団体集約分と合わせて、合計29万3千43筆を提出しました。集会内で厚労省老健局認知症施策・地域介護推進課長、財務省介護担当者など4名の担当者に、「訪問介護費の引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める要請書」に3720のメッセージを添えて提出を行いました。厚労省・財務省担当者

は、「我々も今回の改定で良いとは考えていなく、処遇の改善は必要という思いはある。様々な対策を講じていきたい」と応じました。この集会を受け6月5日に衆院厚生労働委員会では「介護障害福祉事業者の処遇改善に関する決議」を全会一致で議決し「賃金などの処遇改善に資する施策を検討し必要な措置を講ずるべきだ」と政府に求めました。

【集会に参加した職員の感想】

勤医協西ヘルパーセンター

管理者 杉浦 伸吾

今回の報酬改定で引き下げられた影響により、訪問介護事業所が閉鎖や縮小、利用時間を短くしたりする等、全国で影響が出ています。今回の報酬改定では、利用者負担二割へ範囲拡大や、要介護一・二の生活援助を総合事業へ移行する等の議論もされており、ますます制度が国の都合で悪い方向に進んでいくことに、介護崩壊の危機感を感じています。今回の集会参加を通して分かったことは、訪問介護の介護報酬引き下げに対する疑問は、国の担当者の中にも多くあると言われたので、引き続き再改定に向けて、声を上げていく事が重要だと感じました。

北海道民医連總會方針 学習月間の取り組み

学習月間の取り組みでは「総会方針読み合わせ」、「憲法とジェンダー学習会」、「法人の委員会主催で「沖縄平和学習会」、職員の参加するなど、学習月間を通して、いと暮らしを守り、ケアの充実について学びを深めました。

学習月間推進ニュース Vol.02

社会福祉法人勤医協福祉会 2024年6月発行

5・23沖縄平和学習を開催

5月23日に法人平和社保委員会主催で沖縄県民連帯事務局長高橋共道さんを講師として「沖縄平和学習会」を開催しました。法人全体では30名以上が参加し、軍事費の増額や軍事大国化への道を進んでいることは異議を唱えていたが、今回の学習会で沖縄の現状を知り、その危険性を自分の身に引き寄せた学びとなったなど感想が寄せられました。

各センターで学習の取り組みが広がっています!

ひがし 研修会で全日本民医連新聞読み合わせ開催。5/29憲法とジェンダー学習会(沖縄平和学習会)

中 各センターにて5/29(土)に「平和」をテーマとして、各センターで「平和」をテーマとした学習会を開催しました。5/29(土)に「平和」をテーマとした学習会を開催しました。

第46期「総会方針学習月間」交流集会を開催します

6月26日(水) 17:30-19:00

全道各地の経験を学び、学習月間を成功させましょう!

全日本民医連新聞40周年記念総会運動方針「学習月間」が、各センターで開催されています。それぞれの経験をもち寄り交流することを目的に交流集会を開催します。交流を通じて、各センターの学習成果を共有し、学びを深め、実践につなげたいと考えています。

学習月間推進ニュース No.01

勤医協福祉会 2024年5月発行

方針読み合わせ&スタンディング開始! 柏ヶ丘

毎週の例会で全日本民医連新聞方針の読み合わせを進め、5/23(土)に「平和」をテーマとした学習会を開催しました。

憲法方針学習会開催し、夏休みも学びを止めず!

月曜よつぱらセンターで、定期総会運動方針の学習月間の推進体制として4/22(水)の集まりを開催しました。

北海道民医連總會方針学習会開催し、夏休みも学びを止めず!

月曜よつぱらセンターで、定期総会運動方針の学習月間の推進体制として4/22(水)の集まりを開催しました。

北海道民医連總會方針学習会開催し、夏休みも学びを止めず!

月曜よつぱらセンターで、定期総会運動方針の学習月間の推進体制として4/22(水)の集まりを開催しました。

【 能登半島地震 被災支援行動に参加して 】

勤医協福祉会本部 由良 憲志

2024年1月1日に発生した能登半島地震で甚大な被害を受けた輪島市での支援活動に参加してきました。3月27日から29日までの3日間、輪島市にある石川勤労者医療協会 輪島診療所を拠点として、全国から集まった仲間達と共に徒歩や車で地域の友の会会員様のお宅を訪問し、生活の状況や必要なもの、困っている事などを聞いて回りました。

訪問した時点で既に震災発生から3か月経っていたにも関わらず、崩れた家屋が道路をふさぎ、斜めになった電柱から電線が垂れ下がり、道路は波打って躓きながら歩かなければいけない状態でした。また訪問先でお話を伺うと、まだ断水していたり、水道は出たが飲まないで下さいと言われていた地域があったり、地震で給湯器が壊れお風呂にも入れないという方もたくさんいらっしゃいました。支援活動をしている私達も診療所ではお湯が使えず3日間お風呂には入れませんでした。それが何か月も続いているという非常に厳しい環境で皆さん何とか生活されていました。しかしそのような状況にも関わらず、対話させて頂いた友の会員さんからは「遠くからご苦労様です」と笑顔で温かい言葉を頂き、輪島の人々の優しさで力強さにとっても感動しました。

能登地震は多くの人々に深刻な影響を及ぼしました。このような災害時には、迅速かつ効果的な支援が必要ですが、復興を進める為の長期的な支援も大切です。現在でも輪島には地震直後のままになっている地域がたくさんあります。能登地震によって被災した地域と人々が一日も早く元の生活を取り戻せるよう今後も支援の継続が必要です。



一緒に働きませんか？

介護職・看護師・ケアマネジャー
リハビリ職、保育士、事務職

ご応募・ご紹介お待ちしております。

【お問い合わせ先】

勤医協福祉会 人事共育部
電話番号 (011) 817-2773

当法人ホームページを
ご覧いただけます。

寄付金ご協力をお願い

〈お申込み・お問い合わせ〉

寄付申し込書をご記入のうえ、
お近くの当法人の事業所へご持参ください。
また、振込用紙もご用意しています。
詳しくは当法人の事業所へお問い合わせ下さい。

ご存知ですか？ 勤医協福祉会で利用できる 2つの減免制度

低所得の方について自己負担額を軽減する「社会福祉法人利用者負担減額制度」と「法人独自の減免制度」があります！
詳しい要件につきましては、最寄りの在宅総合センターか、法人本部までお気軽にご相談ください。